

レセプト事務のための

# 薬効・薬価リスト

## 本書の内容と使い方

- 薬価基準収載品目（令和3年3月5日告示まで）を、内用薬、外用薬、注射薬および歯科用薬剤の順に掲載した。
- 同一投与経路中の商品名はすべて50音順に配列した。ただし、品名の最初に「強力」「新」「複合」等の文字、「50%」「2g」等の数字や単位を付してあるものは、それを“接頭語”とみなし、「品名〔接頭語〕」の表記として50音順に配列した。  
例)「複合アレピアチン配合錠」⇒本書ではアレピアチン配合錠〔複合〕として収録
- 前付け付録として、診療報酬関連の薬剤の部分のみを抜粋した「点数早見表」、および「投与日数に制限のある内用薬・外用薬」を掲載した。投与日数制限の掲載対象品目は、薬価基準収載後1年未満の新医薬品、麻薬、向精神薬である。
- 副腎皮質ホルモン剤の内用薬・注射薬（一部を除く）の「効能・効果」については、本文の後ろに「別掲」として掲載した。
- 「別掲」の後ろに、付録として「Ⅰ. 適応外使用・審査情報提供事例／支払基金における審査の一般的な取扱い（医科）」、「Ⅱ. 会社連絡先一覧」、令和3年3月31日で経過措置期間が終了した品目等を記した「Ⅲ. 経過措置期間が終了した銘柄収載品およびそれに準じる統一名収載品」を掲載した。
- 巻末に、本書収録品目について一般名の50音順にまとめた「一般名索引」を掲載した。
- 本書の内容は、令和3年3月5日までに入手した添付文書等を基に作成した。

### 【本書の記号・略号】

- ㊦：日本薬局方収載品目      ㊧：銘柄収載日本薬局方医薬品      ㊨：統一名収載品目  
 ㊩：低価格のため統一名収載となった日本薬局方医薬品  
 ㊪：診療報酬点数表における後発医薬品      ㊫：同額・高額のため加算等の算定対象となる後発品とはみなさない（除外）品目  
 ㊬：同剤形・規格内に後発品がある先発医薬品      ㊭：他剤形・規格にも後発品がない先発医薬品      ㊮：他剤形・規格に後発品がある先発医薬品  
 ㊯：同剤形・規格内により安価な後発品が存在し、先発品に準ずる扱いとなる医薬品（準先発品）  
 ☆：より安価な後発品が存在しない先発医薬品  
 ㊰：令和4年3月31日が使用期限の告示品目（経過措置品目） 麻：麻薬 毒：毒薬 劇：劇薬  
 ㊱：令和3年9月30日が使用期限の告示品目（経過措置品目） 覚：覚醒剤原料 向：向精神薬  
 生：生物学的製剤      Aq：注射水の価格を加算できるもの  
 静：静脈内注射が妥当と思われるもの      造：造影剤加算の対象となる薬剤  
 多/不/多/眠/多/う/多/精：以下の多剤投与の対象と考えられる抗不安薬・睡眠薬・抗うつ薬・抗精神病薬各々3種類以上の投薬、又は4種類以上の抗不安薬及び睡眠薬の投薬（臨時・3種類の抗うつ薬又は抗精神病薬をやむを得ず投与するものを除く）  
 適応：効能・効果      禁忌：禁忌（次の患者には投与しないこと）  
 用法：用法・用量      併禁：併用禁忌（併用しないこと）  
 保険外：保険請求・審査において関連があると思われる厚生労働省保険局通知等

※本書記載の「効能・効果」「用法・用量」「禁忌」「併用禁忌」は各医薬品の添付文書に準拠しています。しかし、あくまでも保険請求事務・審査の参考用として編集していますので、添付文書記載表現と完全に一致はしていません。また、ガイドライン等治療方針についても記載していません。臨床上の参考にする場合は添付文書を参照してください。

診療報酬における算定対象の区分により、以下の記号を使用しています。

本書上のマーク		概要
㊦	1 ※※	診療報酬上の後発品が存在しない先発医薬品（新薬等）。
㊬ ㊭	2	診療報酬上の後発品が存在する先発医薬品。 ㊬は同じ剤形・規格内（※）に後発品が存在する先発医薬品、 ㊭は他の剤形・規格等において対応する後発品が存在する先発医薬品です。 ※内用薬の普通錠・OD錠・カプセル・分散錠・粒状錠や散・顆粒・細粒・末、液・シロップ・ドライシロップ、注射薬の瓶・管・袋などで、同じ成分量のもの同一とみなしている場合があります。
㊪	3	診療報酬上、加算等の対象となる後発医薬品（ジェネリック医薬品）。
㊫	★印が付されたもの	薬価が先発品に比べ同額または高額である医薬品で、加算等の算定対象とみなされません（診療報酬上の後発品から除外）。
☆	☆印が付されたもの	より安価な後発品が存在しない先発医薬品で、加算等の算定対象となりません。
㊯	—	先発品に分類されないものの、同じ剤形・規格内の後発品より高額であるため、先発品に準ずる扱いとなる医薬品（準先発品）。※内用薬・外用薬のみ
(マークなし)	—	上記いずれにも該当しない医薬品です。 生薬や漢方製剤のほか、長い間使用され定着しているもの、また、基礎的医薬品の扱いとなっているものなどで、先発・後発といった区別がつけられない品目、院外処方が想定されない注射薬等である可能性があります。

※※令和3年度改定で基礎的医薬品とされた先発品を除く

したがって、本書における「後発医薬品の数量シェア（置換え率）」の計算は以下の通りです。

$$\text{後発医薬品の数量シェア（置換え率）} = \frac{\text{㊫で分類される品目の数量}}{\text{㊬および㊭で分類される品目の合計数量} + \text{㊪で分類される品目の数量}}$$

参考：厚生労働省HP「薬価基準収載品目リスト及び後発医薬品に関する情報について（令和3年4月1日適用）」より

各先発医薬品における後発医薬品の有無及び後発医薬品について、1：後発医薬品がない先発医薬品（後発医薬品の上市前の先発医薬品等）、2：後発医薬品がある先発医薬品（先発医薬品と後発医薬品で剤形や規格が同一でない場合等を含む。ただし、全ての後発医薬品が経過措置として使用期限を定められている場合を除きます。後発医薬品と同額又は薬価が低いものについては、「☆」印を付しています。）と3：後発医薬品（先発医薬品と同額又は薬価が高いものについては、「★」印を付しています。）として分類しています。なお、昭和42年以前に承認・薬価収載された医薬品及び令和3年度薬価基準改定における「基礎的医薬品」の対象成分については、「各先発医薬品の後発医薬品の有無に関する情報」は空欄となっています。「後発医薬品のさらなる使用促進のためのロードマップ」（厚生労働省平成25年4月5日）に基づく後発医薬品の数量シェア（置換え率）※における『後発医薬品のある先発医薬品』が2で分類される品目であり、『後発医薬品』が3で分類される品目であるため、置換え率を算出する際には、こちらの情報をご活用ください。

$$\begin{aligned} \text{※後発医薬品の数量シェア（置換え率）} &= \frac{\text{〔後発医薬品の数量〕}}{\text{〔後発医薬品のある先発医薬品の数量〕} + \text{〔後発医薬品の数量〕}} \\ &= \frac{\text{〔3で分類される品目の数量（★を除く）〕}}{\text{〔2で分類される品目の数量（☆を除く）〕} + \text{〔3で分類される品目の数量（★を除く）〕}} \end{aligned}$$

## 凡 例

①	㉞ ㉞ アシタノ錠200 (泪橋製薬=タンゲ医薬品)	②	200mg1錠	③	劇	④	1,234.00
⑤	6250i/131 抗ウイルス化学療法剤 カロスリベラ						
⑦	〔適応〕 HIV感染症。 〔注〕使用にあたっては、CD4リンパ球数及び HIV RNA 量を確認。						
⑧	〔用法〕 1日1回200mg、14日間経口投与。その後、維持量1日400mg、2回分割経口投与。年齢・症状により適宜増減。必ず他の抗HIV薬と併用。 〔注〕7日間以上中止した患者に対し投与を再開する場合、導入期の用法・用量から開始。						
⑨	〔保険対〕 診療報酬明細書の審査、支払等に関しては、当該患者の秘密の保護に十分配慮する(平XX.1.1保医発0101001)。						
⑩	〔禁忌〕 ①本剤(成分)に過敏症の既往歴②本剤の投与により重篤な発疹、又は全身症状を伴う発疹が発現した者③重篤な肝機能障害④本剤の投与により肝機能障害が発現した者⑤ケトコナゾールを投与中⑥経口避妊薬を投与中(避妊を目的とするホルモン療法も含む) 〔併薬〕 ①ケトコナゾール(経口剤：国内未発売)②経口避妊薬(避妊を目的とするホルモン療法も含む)						
⑪	〔(薬価基準収載日：平XX.1.1, 投与：14日まで)						

### ①品名

- ・配列、掲載順に関しては「本書の内容と使い方」参照。
- ・日本薬局方収載品目は品名の前に「㉞」または「㉞」を、統一名称収載品目には「㉞」を表示した。また、低価格のため統一名称収載品となったもののうち、日本薬局方医薬品と考えられるものには「㉞」を表示した。診療報酬点数表の扱いにより、前掲の「㉞ ㉞ ㉞ ㉞ ㉞ ㉞ ㉞ ㉞」等のマークを表示した。
- ・成分名の後ろに(一般名)とあるものは、薬価基準上、固有の商品名ではなく一般名称で告示される局方品や統一名称収載品などを示す。
- ・薬価基準告示で品名の先頭に※印のある品目(製造販売承認の品名では、他社の品目と区別ができない品目)は、本書では品名の後ろに\*印を付し、次に会社名を加えた。
- ・日本薬局方収載品目名と同じ名称を用い、その前後に社名、略号等が付された生薬(ただし銘柄局方品を除く)は、局方名に統一した。

### ②規格単位

- ・薬価告示に従い、その品目の規格単位を記載した。

### ③規制区分／加算要件

- ・規制区分は添付文書に従い記載した。
- ・麻薬、向精神薬等加算のあるものなどは、「麻」「向」等の表示をした。
- ・内用薬・外用薬について、抗不安薬等の多剤投与にかかる取扱いのあるものは、前掲の多不多眠多う多精のいずれかを表示した。
- ・注射薬について、静脈注射(外来)が妥当と思われるものに対し「静」と示した。また、注射用水の価格が加算されるものについては、「Aq」の表示をした。

### ④薬価

- ・令和3年3月5日告示(それ以降に薬価収載・改定された品目は官報告示日)の薬価を示す(消費税を含む)。

### ⑤会社名

- ・2社以上をイコール(=)で結んで表記している場合、先頭が製造販売承認取得会社、それ以降は販売会社であることを示す。

### ⑥YJコード／医薬品請求コード

- ・先頭の12桁のコードはYJコード(薬価情報コード)を示し、後ろの9桁のコードは医薬品請求コード(レセプト電算処理システムコード)を示す。
- ・医薬品請求コードは、一部製品において商品名関連コードで代用した。

### ⑦薬効分類／標榜薬効／成分名

- ・薬効分類は、原則として日本標準商品分類の「医薬品の項」に拠ったが、使用実態に合わせるため、一部修正し、4桁(一部は5桁目にアルファベットを付す)分類で表示した。また、複数の薬効が考えられるものについては「/」で区切り、その番号を記載した(桁数は品目・薬効による)。
- ・標榜薬効は、添付文書もしくは日本標準商品分類で分類されている薬効名を示したが、薬効が複数あるもの等、一部品目については独自表記とした。
- ・成分名については、一般名、薬価基準収載名称(日本薬局方医薬品の局方名、生物学的製剤基準収載品はその基準名等)、また配合剤にあつては、一般名のほか、その内容や形状を表すいわゆる通称(高カロリー輸液用基本液、パップ剤等)を記載した。

なお、複数の品目が収載される中、成分として水和物の有無が異なるのみで同一と見なせるものについては、水和物表記を割愛した(ドセタキセル、バラシクロビル塩酸塩等)。

これらの通称を含む名称等を50音順とし、各品目を巻末にまとめた(「一般名索引」)。

### ⑧適応／用法

- ・「適応」は添付文書の「効能・効果」を、「用法」は添付文書の「用法・用量」を編集し記載した。ただし、保険請求・審査に直接関わらない特記事項は省略した。
- ・「効能・効果に関連する使用上の注意」、「用法・用量に関連する使用上の注意」のうち、保険請求・審査に関わると思われるものを、「注」として記載した。

### ⑨保険メモ

- ・保険請求・審査において関連があると思われる厚生労働省保険局通知等の概要を記載した(令和3年3月5日入手分まで)。
- ・医療事故防止の為の名称変更品等については、現場の混乱を避けるため旧名称品に対し出された通知等概要を掲載した。
- ・ビタミン剤等、通知内容の対象となる品目が特定できない一部の薬剤については、該当する可能性があると思われる品目を適宜選別し、参考として記載した。

### ⑩禁忌／併用禁忌

- ・「禁忌」は添付文書の「禁忌(次の患者には投与しないこと)」を、「併用禁忌」は「使用上の注意」中、「併用禁忌(併用しないこと)」より編集し、理由を除き記載した。

### ⑪薬価基準収載日／投与日数

- ・令和2年4月以降に薬価基準収載となった新医薬品のうち、内用薬および外用薬には「(薬価基準収載日：年月日)」として収載日を記載した。また、新医薬品の他、投与日数に制限のある麻薬、向精神薬に対しては制限日数を「(投与：○日まで)」と記載した(内用薬と外用薬のみ)。

# 内用薬



<b>錠</b>	<b>アイピーディカプセル50</b> <small>(大鵬薬品)</small>	50 <i>mg</i> 1 <i>錠</i> 4490016M1023/610407001	25.60
<b>錠</b>	<b>〃</b>	<b>カプセル100</b> <small>4490016M2020/610407002</small>	29.00

4490 アレルギー性疾患治療剤 スプラタストシル酸塩

**適応** 気管支喘息, アトピー性皮膚炎, アレルギー性鼻炎。

**用法** 1回100mg, 1日3回毎食後経口投与。年齢・症状により適宜増減。

**禁忌** 本剤(成分)に過敏症の既往歴

<b>錠</b>	<b>アイピーテイドライシロップ5%</b> <small>(大鵬薬品)</small>	5%1 <i>g</i> 4490016R1020/610451011	39.30
----------	---	--	-------

4490 アレルギー性疾患治療剤 スプラタストシル酸塩

**適応** 気管支喘息。

**用法** 小児1回3mg/kg, 1日2回朝夕食後, 用時溶解経口投与。年齢・症状により適宜増減。1日300mg(DS：6g)まで。標準投与量は3～5歳未満37.5mg(DS：0.75g), 5～11歳未満75mg(DS：1.5g), 11歳以上100mg(DS：2g)。

**禁忌** 本剤(成分)に過敏症の既往歴

<b>錠</b>	<b>圓アイミクス配合錠LD</b> <small>(大日本住友=塩野義)</small>	1錠 2149118F1020/622199201	劇	95.10	
<b>錠</b>	<b>〃</b>	<b>配合錠HD</b> <small>2149118F2026/622199301</small>	1錠	劇	108.60

2149T 長時間作用型ARB/持続性Ca拮抗薬配合剤 イルベサルタン・アムロジピンベシル酸塩配合剤

**適応** 高血圧症。

**用法** 1日1回1錠, 経口投与。本剤は高血圧治療の第一選択薬としての使用不可。

**禁忌** ①本剤(成分)・ジヒドロピリジン系化合物に過敏症の既往歴②妊婦・妊娠の可能性③アリスキレンフマル酸塩を投与中の糖尿病(ただし, 他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の者を除く)
**併禁** アリスキレンフマル酸塩<ラジレス>(糖尿病に使用する場合。ただし, 他の降圧治療を行ってもなお血圧のコントロールが著しく不良の者を除く)

<b>錠</b>	<b>錠</b>	<b>アーガメイト89.29%顆粒</b> <small>(三和化学=アステラス)</small>	89.29%1 <i>g</i> 2190016D1028/622189501	11.00
<b>錠</b>	<b>錠</b>	<b>〃</b>	20%ゼリー 2190016Q2026/621261101	20%25 <i>g</i> 1個 68.40

2190i 高カリウム血症改善剤 ポリスチレンスルホン酸カルシウム

**適応** 急性・慢性腎不全に伴う高カリウム血症。

**用法** 1日15～30g(ゼリー：75～150g, 顆粒：16.8～33.6g), 2～3回分割, 顆粒は1回量を水30～50mLを用い, 経口投与。症状により適宜増減。

**禁忌** 腸閉塞

<b>錠</b>	<b>錠</b>	<b>アカルボース50mg錠</b>	50 <i>mg</i> 1錠 3969003F1018/622740600	9.50
<b>錠</b>	<b>錠</b>	<b>〃</b>	100mg錠 3969003F2014/622740700	16.60

**錠** **錠** | **〃** | **50mg** 口腔内崩壊錠 | 50*mg*1錠 3969003F3010/622740800 | 9.50 |

**錠** **錠** | **〃** | **100mg** 口腔内崩壊錠 | 100*mg*1錠 3969003F4017/622740900 | 16.60 |

3969i 食後過血糖改善剤 アカルボース

**適応** 各銘柄(商品名)参照。

**用法** 各銘柄(商品名)参照。

<b>錠</b>	<b>錠</b>	<b>アカルボース錠50mg「JG」</b> <small>(日本ジェネリック)</small>	50 <i>mg</i> 1錠 3969003F1050/620009289	9.50	
<b>錠</b>	<b>錠</b>	<b>〃</b>	<b>錠50mg「NS」</b> <small>(日新製薬)</small>	50 <i>mg</i> 1錠 3969003F1069/620009288	9.50

## 内用薬

<b>錠</b>	<b>アイクルシグ錠15mg</b> <small>(大塚製薬)</small>	15 <i>mg</i> 1錠 4291048F1020/622483401	劇	6,428.40
----------	---	---	---	----------

4291 抗悪性腫瘍剤 ポナチニブ塩酸塩

**適応** 前治療薬に抵抗性又は不耐容の慢性骨髄性白血病。再発又は難治性のフィラデルフィア染色体陽性急性リンパ性白血病。

**用法** 1日1回45mg, 経口投与。状態により適宜減量。

**禁忌** ①本剤(成分)に過敏症の既往歴②妊婦・妊娠の可能性

<b>錠</b>	<b>アイスフラット懸濁用配合顆粒</b> <small>(長生堂=日本ジェネリック)</small>	1 <i>g</i> 2349101D1156/620478501	6.50
----------	--	--------------------------------------	------

2349J 消化性潰瘍・胃炎治療剤 水酸化アルミニウムゲル・水酸化マグネシウム

**適応** 次の疾患における制酸作用と症状の改善／胃潰瘍, 十二指腸潰瘍, 胃炎, 上部消化管機能異常。

**用法** 1日1.6～4.8g, 数回分割経口投与。用時1gを約10mLの水に懸濁するかそのまま投与。年齢・症状により適宜増減。

**禁忌** 透析療法を受けている者

<b>錠</b>	<b>アイセントレス錠400mg</b> <small>(MS D)</small>	400 <i>mg</i> 1錠 6250032F1026/620007815	劇	1,582.40
----------	---	--	---	----------

6250i HIVインテグラーゼ阻害剤 ラルテグラビルカリウム

**適応** HIV感染症。

**用法** 1回400mg, 1日2回経口投与。食事の有無にかかわらず投与可。必ず他の抗HIV薬と併用。

**保険料** 診療報酬明細書等の取扱いにおいては, 当該患者の秘密の保護に十分配慮する(平20.6.27保医発0627003)。

**禁忌** 本剤(成分)に過敏症の既往歴

<b>錠</b>	<b>アイセントレス錠600mg</b> <small>(MS D)</small>	600 <i>mg</i> 1錠 6250032F2022/622626001	劇	1,582.40
----------	---	--	---	----------

6250i HIVインテグラーゼ阻害剤 ラルテグラビルカリウム

**適応** HIV感染症。

注)抗HIV治療経験がないHIV感染患者, 又はラルテグラビル400mg1日2回と他の抗HIV薬でウイルス学的抑制が得られているHIV感染患者に使用。

**用法** 1日1回1200mg, 経口投与。食事の有無にかかわらず投与可。必ず他の抗HIV薬と併用。

**禁忌** 本剤(成分)に過敏症の既往歴

<b>錠</b>	<b>錠</b>	<b>圓アイトール錠10mg</b> <small>(トーアエイヨー=アステラス)</small>	10 <i>mg</i> 1錠 2171023F1023/612170716	10.10
<b>錠</b>	<b>錠</b>	<b>〃</b>	<b>錠20mg</b> <small>2171023F2020/612170717</small>	12.00

2171 狭心症治療用ISMN製剤 一硝酸イソソルビド

**適応** 狭心症。

**用法** 1回20mg, 1日2回経口投与。年齢・症状により適宜増減。効果不十分な場合, 1回40mg, 1日2回まで増量可。労作狭心症・労作兼安静狭心症で重症と判断された場合, 1回40mg, 1日2回経口投与可。

**禁忌** ①重篤な低血圧・心原性ショック②閉塞隅角緑内障③頭部外傷・脳出血④高度な貧血⑤硝酸・亜硝酸エステル系薬剤に過敏症の既往歴⑥ホスホジエステラーゼ5阻害作用を有する薬剤, グアニル酸シクラーゼ刺激作用を有する薬剤を投与中
**併禁** ①ホスホジエステラーゼ5阻害作用を有する薬剤(シルденаフィルクエン酸塩<バイアグラ, レバチオ>, バルデナフィル塩酸塩水和物<レビトラ>, タダラフィル<シアリス, アドシルカ, ザルティア>)②グアニル酸シクラーゼ刺激作用を有する薬剤(リオシグアト<アデムバス>)





## 内ーアサル

**用法** (移植)腎移植 成人・小児, 初期量 1日2～3mg/kg, 維持量 1日0.5～1mg/kg, 経口投与。肝・心・肺移植 成人・小児, 初期量 1日2～3mg/kg, 維持量 1日1～2mg/kg, 経口投与。以上, 用量の注意深い増減が必要。〔ステロイド依存性のクローン病・潰瘍性大腸炎, 自己免疫性肝炎〕成人・小児 1日1～2mg/kg(通常, 成人 50～100mg), 経口投与。〔リウマチ性疾患〕成人・小児 1日1～2mg/kg, 経口投与。症状により適宜増減。 1日3mg/kgまで。

**禁忌**
①本剤(成分)・メルカプトプリンに過敏症の既往歴②白血球数 3,000/mm<sup>3</sup>以下③フェブキシスタット, トピロキシスタットを投与中④生ワクチンを接種しない**併禁忌**
①生ワクチン(乾燥弱毒生麻疹ワクチン, 乾燥弱毒生風しんワクチン, 乾燥BCG等)②フェブキシスタット<フェブリク>, トピロキシスタット<トピロリック, ウリアデック>

<span><b>薬</b></span> アザルフィジンEN錠500mg	500 <i>mg</i> 1錠	44.20
<span></span> (あゆみ製薬)	6219001H1056/620004897	
<span><b>薬</b></span> <span>〃</span> EN錠250mg	250 <i>mg</i> 1錠	28.50
<span></span>	6219001H2036/610463004	

6219i 抗リウマチ剤 サラゾスルファピリジン

**適応** 関節リウマチ。

**用法** 消炎鎮痛剤等で十分な効果が得られない場合に使用。 1日 1g, 2回分割朝食及び夕食後経口投与。

**禁忌**
①サルファ剤・サリチル酸製剤に過敏症の既往歴②新生児・低出生体重児

<span><b>薬</b></span> ( <b>商</b> )アシクロビル40%顆粒	40%1 <i>g</i>	52.50
<span></span>	6250002D1016/622689000	
<span><b>薬</b></span> ( <b>商</b> ) <span>〃</span> 200mg錠	200 <i>mg</i> 1錠	27.30
<span></span>	6250002F1017/622747100	
<span><b>薬</b></span> ( <b>商</b> ) <span>〃</span> 400mg錠	400 <i>mg</i> 1錠	42.60
<span></span>	6250002F2013/620003457	

6250i 抗ウイルス化学療法剤 アシクロビル

**適応** 各銘柄(商品名)参照。

**用法** 各銘柄(商品名)参照。

<span><b>薬</b></span> ( <b>商</b> )アシクロビル顆粒40%「サワイ」	40%1 <i>g</i>	52.50
<span></span> (沢井)	6250002D1164/621444801	
<span><b>薬</b></span> ( <b>商</b> ) <span>〃</span> 顆粒40%「テバ」	40%1 <i>g</i>	52.50
<span></span> (武田テバ薬品＝武田テバファーマ＝武田)	6250002D1172/621527604	
<span><b>薬</b></span> ( <b>商</b> ) <span>〃</span> 顆粒40%「CH」	40%1 <i>g</i>	52.50
<span></span> (長生堂＝日本ジェネリック)	6250002D1180/621444905	
<span><b>薬</b></span> ( <b>商</b> ) <span>〃</span> 顆粒40%「トーフ」	40%1 <i>g</i>	52.50
<span></span> (東和薬品)	6250002D1199/621444601	
<span><b>薬</b></span> <b>商</b> <span>〃</span> 顆粒40%「タカタ」	40%1 <i>g</i>	99.20
<span></span> (高田)	6250002D1202/621445001	
<span><b>薬</b></span> ( <b>商</b> ) <span>〃</span> 顆粒40%「日医工」	40%1 <i>g</i>	52.50
<span></span> (日医工)	6250002D1210/621352601	
<span><b>薬</b></span> <b>商</b> <span>〃</span> 顆粒40%「MEEK」	40%1 <i>g</i>	99.20
<span></span> (小林化工＝MeijiSeika)	6250002D1229/621444702	
<span><b>薬</b></span> <b>商</b> <span>〃</span> シロップ8%「タカタ」	8%1 <i>mL</i>	24.70
<span></span> (高田)	6250002Q3045/621633701	
<span><b>薬</b></span> <b>商</b> <span>〃</span> シロップ8%「MEEK」	8%1 <i>mL</i>	24.70
<span></span> (小林化工＝MeijiSeika)	6250002Q3053/621447102	
<span><b>薬</b></span> <b>商</b> <span>〃</span> DS80%「サワイ」	80%1 <i>g</i>	161.80
<span></span> (沢井)	6250002R1048/621676401	
<span><b>薬</b></span> <b>商</b> <span>〃</span> DS80%「NK」	80%1 <i>g</i>	161.80
<span></span> (日本化薬)	6250002R1056/621489901	

6250i 抗ウイルス化学療法剤 アシクロビル

**適応** 単純疱疹, 造血幹細胞移植における単純ヘルペスウイルス感染症(単純疱疹)の発症抑制, 帯状疱疹。小児のみ 水痘, 性器ヘルペスの再発抑制。

注)性器ヘルペスの再発抑制：体重40kg以上に限り投与。

**用法** 単純疱疹 成人 1回200mg(顆粒：0.5g, DS：0.25g, シロ

ップ：2.5mL)を1日5回, 小児 1回20mg(顆粒：0.05g, DS：0.025g, シロップ：0.25mL)/kgを1日4回, 経口投与。小児は1回最高200mg。造血幹細胞移植時の単純疱疹の発症抑制 成人 1回200mgを1日5回, 小児 1回20mg/kgを1日4回, 造血幹細胞移植施行7日前より施行後35日まで経口投与。小児は1回最高200mg。帯状疱疹 成人 1回800mg(顆粒：2g, DS：1g, シロップ：10mL)を1日5回, 小児 1回20mg/kgを1日4回, 経口投与。小児は1回最高800mg。水痘 小児 1回20mg/kg, 1日4回経口投与。 1回最高800mg。性器ヘルペスの再発抑制 小児 1回20mg/kg, 1日4回経口投与。 1回最高200mg。以上, 年齢・症状により適宜増減。

**禁忌** 本剤(成分)・バラシクロビル塩酸塩に過敏症の既往歴

<span><b>薬</b></span> ( <b>商</b> )アシクロビル錠200mg「サワイ」	200 <i>mg</i> 1錠	27.30
<span></span> (沢井)	6250002F1238/621142001	
<span><b>薬</b></span> ( <b>商</b> ) <span>〃</span> 錠200mg「テバ」	200 <i>mg</i> 1錠	27.30
<span></span> (武田テバ薬品＝武田テバファーマ＝武田)	6250002F1246/621445205	
<span><b>薬</b></span> ( <b>商</b> ) <span>〃</span> 錠200mg「CH」	200 <i>mg</i> 1錠	27.30
<span></span> (長生堂＝日本ジェネリック)	6250002F1254/621445603	
<span><b>薬</b></span> ( <b>商</b> ) <span>〃</span> 錠200mg「トーフ」	200 <i>mg</i> 1錠	27.30
<span></span> (東和薬品)	6250002F1262/621445301	
<span><b>薬</b></span> ( <b>商</b> ) <span>〃</span> 錠200mg「ファイザー」	200 <i>mg</i> 1錠	27.30
<span></span> (マイラン＝ファイザー)	6250002F1289/621353002	
<span><b>薬</b></span> ( <b>商</b> ) <span>〃</span> 錠200mg「日医工」	200 <i>mg</i> 1錠	27.30
<span></span> (日医工)	6250002F1297/621352902	
<span><b>薬</b></span> ( <b>商</b> ) <span>〃</span> 錠200mg「MEEK」	200 <i>mg</i> 1錠	27.30
<span></span> (小林化工＝MeijiSeika)	6250002F1300/621353402	
<span><b>薬</b></span> ( <b>商</b> ) <span>〃</span> 錠400mg「サワイ」	400 <i>mg</i> 1錠	42.60
<span></span> (沢井)	6250002F2234/621353901	
<span><b>薬</b></span> ( <b>商</b> ) <span>〃</span> 錠400mg「テバ」	400 <i>mg</i> 1錠	42.60
<span></span> (武田テバ薬品＝武田テバファーマ＝武田)	6250002F2242/621445904	
<span><b>薬</b></span> ( <b>商</b> ) <span>〃</span> 錠400mg「CH」	400 <i>mg</i> 1錠	42.60
<span></span> (長生堂＝日本ジェネリック)	6250002F2250/621446403	
<span><b>薬</b></span> ( <b>商</b> ) <span>〃</span> 錠400mg「トーフ」	400 <i>mg</i> 1錠	42.60
<span></span> (東和薬品)	6250002F2269/621446001	
<span><b>薬</b></span> ( <b>商</b> ) <span>〃</span> 錠400mg「ファイザー」	400 <i>mg</i> 1錠	42.60
<span></span> (マイラン＝ファイザー)	6250002F2285/621353802	
<span><b>薬</b></span> ( <b>商</b> ) <span>〃</span> 錠400mg「日医工」	400 <i>mg</i> 1錠	42.60
<span></span> (日医工)	6250002F2293/621353701	
<span><b>薬</b></span> ( <b>商</b> ) <span>〃</span> 錠400mg「MEEK」	400 <i>mg</i> 1錠	42.60
<span></span> (小林化工＝MeijiSeika)	6250002F2307/621354002	
<span><b>薬</b></span> <span>〃</span> 内服ゼリー 200mg「日医工」	200 <i>mg</i> 1包	157.30
<span></span> (日医工)	6250002Q1034/621446904	

6250i 抗ウイルス化学療法剤 アシクロビル

**適応** 単純疱疹, 造血幹細胞移植における単純ヘルペスウイルス感染症(単純疱疹)の発症抑制, 帯状疱疹。小児のみ 性器ヘルペスの再発抑制。

注)性器ヘルペスの再発抑制：体重40kg以上に限り投与。

**用法** 単純疱疹 成人 1回200mgを1日5回, 小児 1回20mg/kgを1日4回, 経口投与。小児は1回最高200mg。造血幹細胞移植時の単純疱疹の発症抑制 成人 1回200mgを1日5回, 小児 1回20mg/kgを1日4回, 造血幹細胞移植施行7日前より施行後35日まで経口投与。小児は1回最高200mg。帯状疱疹 成人 1回800mgを1日5回, 小児 1回20mg/kgを1日4回, 経口投与。小児は1回最高800mg。性器ヘルペスの再発抑制 小児 1回20mg/kg, 1日4回経口投与。 1回最高200mg。以上, 年齢・症状により適宜増減。

**禁忌** 本剤(成分)・バラシクロビル塩酸塩に過敏症の既往歴

## 内ーアシス

<span><b>薬</b></span> アジスロマイシン錠250mg「JG」	250 <i>mg</i> 1錠	71.80
<span></span> (長生堂＝日本ジェネリック)	6149004F1052/622290801	
<span><b>薬</b></span> <b>商</b> <span>〃</span> 錠250mg「KN」	250 <i>mg</i> 1錠	58.50
<span></span> (小林化工＝ニプロES)	6149004F1060/622274201	
<span><b>薬</b></span> <span>〃</span> 錠250mg「NP」	250 <i>mg</i> 1錠	71.80
<span></span> (ニプロ)	6149004F1087/622296901	
<span><b>薬</b></span> <span>〃</span> 錠250mg「YD」	250 <i>mg</i> 1錠	71.80
<span></span> (陽進堂)	6149004F1109/622296901	
<span><b>薬</b></span> <b>商</b> <span>〃</span> 錠250mg「アメル」	250 <i>mg</i> 1錠	58.50
<span></span> (共和薬品)	6149004F1117/622275601	
<span><b>薬</b></span> <span>〃</span> 錠250mg「サワイ」	250 <i>mg</i> 1錠	71.80
<span></span> (沢井)	6149004F1125/622295401	
<span><b>薬</b></span> <span>〃</span> 錠250mg「タカタ」	250 <i>mg</i> 1錠	71.80
<span></span> (高田)	6149004F1141/622274401	
<span><b>薬</b></span> <span>〃</span> 錠250mg「テバ」	250 <i>mg</i> 1錠	77.20
<span></span> (武田テバ薬品＝武田テバファーマ＝武田)	6149004F1150/622282801	
<span><b>薬</b></span> <span>〃</span> 錠250mg「トーワ」	250 <i>mg</i> 1錠	71.80
<span></span> (東和薬品)	6149004F1168/622281501	
<span><b>薬</b></span> <span>〃</span> 錠250mg「日医工」	250 <i>mg</i> 1錠	77.20
<span></span> (日医工)	6149004F1176/622270801	
<span><b>薬</b></span> <span>〃</span> 錠250mg「TCK」	250 <i>mg</i> 1錠	109.50
<span></span> (辰巳)	6149004F1192/622352901	
<span><b>薬</b></span> <span>〃</span> 錠250mg「CHM」	250 <i>mg</i> 1錠	77.20
<span></span> (ケミックス＝昭和薬化)	6149004F1206/622368001	

6149i 15員環マクロライド系抗生物質 アジスロマイシン水和物

**適応** <適応菌種>アジスロマイシン感性のブドウ球菌属, レンサ球菌属, 肺炎球菌, 淋菌, モラクセラ(プランハメラ)・カタラーリス, インフルエンザ菌, レジオネラ・ニューモフィラ, ペプトストレプトкокカス属, プレボテラ属, クラミジア属, マイコプラズマ属。<適応症>深在性皮膚感染症, リンパ管・リンパ節炎, 咽頭・喉頭炎, 扁桃炎(扁桃周囲炎, 扁桃周囲膿瘍を含む), 急性気管支炎, 肺炎, 肺膿瘍, 慢性呼吸器病変の二次感染, 尿道炎, 子宮頸管炎, 骨盤内炎症性疾病, 副鼻腔炎, 歯周組織炎, 歯冠周囲炎, 顎炎。

注)淋菌を適応菌種とするのは骨盤内炎症性疾病に限る。

**用法**  1日1回500mg, 3日間経口投与。尿道炎, 子宮頸管炎 1000mg, 1回経口投与。骨盤内炎症性疾病 アジスロマイシン注射剤による治療後, 1日1回250mg, 経口投与。

注)①本剤で治療開始し, 4日目以降でも臨床症状が不変又は悪化の場合, 医師の判断で適切な他剤に変更。尿道炎・子宮頸管炎には, アジスロマイシン投与開始後2～4週間は経過観察し, 効果を判定。②外国の臨床における体内動態試験の成績から, 本剤500mgを1日1回3日間経口投与することにより, 感受性菌に対して有効な組織内濃度が約7日間持続することが予測されているので, 注射剤による治療が適応されない感染症の治療に必要な投与期間は3日間とする。尿道炎・子宮頸管炎は, 本剤1000mgを1回投与することにより, トラコマークラミジア(クラミジア・トラコマティス)に対し有効な組織内濃度が約10日間持続することが予測されているので, 治療に必要な投与回数は1回とする。③アジスロマイシン注射剤による治療を行った肺炎に対し本剤に切り替える場合, 症状に応じ投与期間変更可。

**保険料**  3日間に限り算定可。ただし, 肺炎に対しアジスロマイシン注射液からアジスロマイシン錠250mg又は同500mgへ切り替えた場合はこの限りでない(平25.12.13保医発1213第6号, 平26.12.11保医発1211第1号)。

**禁忌** 本剤(成分)に過敏症の既往歴

<span><b>薬</b></span> アジスロマイシン錠500mg「トーフ」	500 <i>mg</i> 1錠	166.30
<span></span> (東和薬品)	6149004F4027/622281601	
<span><b>薬</b></span> <span>〃</span> 錠500mg「日医工」	500 <i>mg</i> 1錠	183.90
<span></span> (日医工)	6149004F4035/622270901	

6149i 15員環マクロライド系抗生物質 アジスロマイシン水和物

**適応** <適応菌種>アジスロマイシン感性のブドウ球菌属, レンサ球菌属, 肺炎球菌, モラクセラ(プランハメラ)・カタラーリス, インフルエンザ菌, ペプトストレプトкокカス属, レジオネラ・ニ

商品名(製造販売承認取得会社名)	規格単位	備 考
ペグイントロン皮下注用100 $\mu$ g/0.5mL用(MSD)	100 $\mu$ g1瓶(溶解液付)	
ミニヘパ透析用100単位/mLシリンジ20mL(扶桑)	2,000低分子量ヘパリン単位20mL1筒	→品名変更(バルナパリンNa透析用100単位/mLシリンジ20mL「フソー」)
ミニヘパ透析用150単位/mLシリンジ20mL(扶桑)	3,000低分子量ヘパリン単位20mL1筒	→品名変更(バルナパリンNa透析用150単位/mLシリンジ20mL「フソー」)
ミニヘパ透析用200単位/mLシリンジ20mL(扶桑)	4,000低分子量ヘパリン単位20mL1筒	→品名変更(バルナパリンNa透析用200単位/mLシリンジ20mL「フソー」)
ミラクリッド注射液2万5千単位(持田)	25,000単位0.5mL1管	
ミラクリッド(持田)	50,000単位1瓶	
ミラクリッド(持田)	100,000単位1瓶	
ミルリーラK注射液22.5mg(アステラス)	22.5mg150mL1袋	
ユエキンキープ輸液(光)	200mL1袋	→品名変更(ユエキンキープ3号輸液)
ユエキンキープ輸液(光)	500mL1袋	→品名変更(ユエキンキープ3号輸液)
リザルミン 静注5000単位/5mL(ILS)	5,000低分子量ヘパリン国際単位1瓶	
リトドリン点滴静注50mg「PP」(サンファーマ)	1%5mL1管	
ルネトロン注射液0.5mg(第一三共)	0.5mg1管	
レンチナン静注用1mg「味の素」(EAファーマ)	1mg1瓶	

〔歯科薬〕

商品名(製造販売承認取得会社名)	規格単位	備 考
テトラサイクリン塩酸塩パスタ3%「昭和」(昭和薬化)	30mg1g	

## 一般名索引

本文に収録した薬価基準記載医薬品(生薬・漢方製剤を除く)について、一般名・規格単位の50音順に配列し、さらにその中で診療報酬上の先発品・後発品といった区別および商品名の50音順とした。

### 凡 例

①	カ	カロスリベラ		
	1g			
②		マンモス原末*(泪橋製薬)	XX	
		【般】カロスリベラ錠100mg →加算2		
		■ホセメン錠100mg	XXX	
③		■アシタノ錠100	X	
		■カロスリベラ錠100mg 各種	XX	⑤
		200mg1錠		
		●ホセメン錠200mg	XXX	
				④

①一般名欄…成分名や局方名等。配合剤にあっては一般名のほか、その内容や性状を表すいわゆる通称等も含む。なお、先頭にある「ℓ-」「dl-」「乾燥」等の文字列は接頭語とみなし、それらを省いた配列とした。また、複数の品目が記載される中、成分として水和物の有無が異なるのみで同一と見なせるものについては、水和物表記を割愛した(ドセタキセル、バラシクロビル塩酸塩等)。

②規格単位欄…規格単位または一般名処方標準的な記載(厚生労働省が公開する一般名処方時の使用を前提とした表記)。後者に該当する場合、背景をグレーで表記し、対応する一般名処方加算の種別を記号で示した(■加算1のみ、●加算1・2いずれにも使用できる)。

なお、令和3年4月1日現在として整理した標準的記載のうち、同一と見なす剤形や規格によっては加算の対象や種別が異なる場合があるので注意されたい。

③先発・後発等マーク…本文マークに準拠。

④商品名…本文の記載に準拠。商品名のうち、先頭に「強力」「新」「注射用」等の文字や規格数を付与してあるものは、それを“接頭語”とみなし、表記を「品名〔接頭語〕」として配列した。また名称が一般名や、それに剤形、規格数および「」書きの屋号を付加して構成される品目等については、多数にわたる場合「～各種」などとまとめた。

⑤参照ページ…本文の掲載ページを示す。

※なお本索引中、同じ一般名・規格でまとめられた品目(群)であっても、全ての先発・後発品の対応(代替の可否)は保証されない。詳細は本文内容および最新の添付文書等を参照されたい。



ア

<b>亜鉛華</b>		
10g	亜鉛華軟膏 各種	467
<b>亜鉛華単軟膏</b>		
【般】亜鉛華単軟膏10% →加1		
10g	⊗ 亜鉛華(10%)単軟膏 各種	467
10g	⊗ サトウザルベ軟膏10%	506
【般】亜鉛華単軟膏20% →加1		
10g	⊗ サトウザルベ軟膏20%	506
<b>亜鉛華デンブ</b>		
10g	亜鉛華デンブ 各種	467
<b>亜鉛華軟膏貼付剤</b>		
【般】亜鉛華軟膏貼付剤20% →加1		
10g	⊗ ポチシート20%	566
<b>アガルシダーゼ アルファ(遺伝子組換え)</b>		
3.5mg3.5mL1瓶	園リプレガル点滴静注用3.5mg	853
<b>アガルシダーゼ ベータ(遺伝子組換え)</b>		
5mg1瓶	⊗ アガルシダーゼ ベータBS点滴静注5mg「JCR」	591
5mg1瓶	⊗ ファブラザイム点滴静注用5mg	792
35mg1瓶	⊗ アガルシダーゼ ベータBS点滴静注35mg「JCR」	591
35mg1瓶	⊗ ファブラザイム点滴静注用35mg	792
<b>アカルボース</b>		
【般】アカルボース錠50mg →加2		
125mg	⊗ グルコバイ錠50mg	125
1.2g	⊗ アカルボース錠50mg 各種	1.2
【般】アカルボース口腔内崩壊錠50mg →加2		
125mg	⊗ グルコバイOD錠50mg	125
2g	⊗ アカルボースOD錠50mg「テバ」	2
【般】アカルボース錠100mg →加2		
125mg	⊗ グルコバイ錠100mg	125
2g	⊗ アカルボース錠100mg 各種	2
【般】アカルボース口腔内崩壊錠100mg →加2		
125mg	⊗ グルコバイOD錠100mg	125
2g	⊗ アカルボースOD錠100mg「テバ」	2
<b>アカンプロサートカルシウム</b>		
333mg1錠	園レグテクト錠333mg	441
<b>アキシチニブ</b>		
1mg1錠	園インライタ錠1mg	53
5mg1錠	園インライタ錠5mg	53
<b>アクタリット</b>		
【般】アクタリット錠100mg →加2		
77mg	⊗ オークル錠100mg	77
405mg	⊗ モーバー錠100mg	405
2g	⊗ アクタリット錠100mg 各種	2
<b>アクチノマイシン D</b>		
0.5mg1瓶	園コスメゲン静注用0.5mg	683
<b>アクリノール水</b>		

20mg1瓶	園アクラシノン注射用20mg	593
<b>アクリジニウム臭化物</b>		
30吸入1 <sup>1/2</sup> 瓶	園エクリラ400μgジェヌエア30吸入用	482
60吸入1 <sup>1/2</sup> 瓶	園エクリラ400μgジェヌエア60吸入用	482
<b>アクリノール水</b>		
【般】アクリノール外用液0.1% →加2		
468mg	⊗ アクリノール液0.1%「シオエ」	468
468mg	⊗ アクリノール消毒液0.1%「東豊」	468
468mg	⊗ アクリノール消毒液0.1%「タイセイ」	468
【般】アクリノール外用液0.2% →加1		
468mg	⊗ アクリノール消毒液0.2%「タイセイ」	468
<b>アコチアミド塩酸塩水和物</b>		
100mg1錠	園アコファイド錠100mg	3
<b>アザシチジン</b>		
100mg1瓶	園ビダーザ注射用100mg	781
<b>アザセトロン塩酸塩</b>		
10mg2mL1管	⊗ アザセトロン塩酸塩静注液10mg「タイヨー」	593
<b>アザチオプリン</b>		
50mg1錠	アザニン錠50mg	3
50mg1錠	イムラン錠50mg	49
<b>亜酸化窒素</b>		
1g	亜酸化窒素 各種	469,481
473mg	アネスタ	473
513mg	笑気[小池]	513
<b>アシクロビル</b>		
【般】アシクロビル錠200mg →加2		
205mg	⊗ ゴピラックス錠200	205
4g	⊗ アシクロビル錠200mg 各種	4
310mg	⊗ ビクロックス錠200	310
【般】アシクロビル錠400mg →加2		
205mg	⊗ ゴピラックス錠400	205
4g	⊗ アシクロビル錠400mg 各種	4
310mg	⊗ ビクロックス錠400	310
【般】アシクロビル顆粒40% →加2		
205mg	⊗ ゴピラックス顆粒40%	205
4g	⊗ アシクロビル顆粒40% 各種	4
310mg	⊗ ビクロックス顆粒40%	310
【般】アシクロビルシロップ用80% →加1		
4g	⊗ アシクロビルDS40% 各種	4
【般】アシクロビルシロップ8% →加1		
4g	⊗ アシクロビルシロップ8% 各種	4
310mg	⊗ ビクロックスシロップ8%	310
【般】アシクロビル経口ゼリー 200mg →加1		
4g	⊗ アシクロビル内服ゼリー200mg「日医工」	4
【般】アシクロビル経口ゼリー 800mg →加1		
5g	⊗ アシクロビル内服ゼリー800mg「日医工」	5
469mg	アシクロビル眼軟膏3% 各種	469

519mg	園ゴピラックス眼軟膏3%	519
【般】アシクロビル軟膏5% →加2		
519mg	⊗ ゴピラックス軟膏5%	519
469mg	⊗ アシクロビル軟膏5% 各種	469
【般】アシクロビルクリーム5% →加2		
519mg	⊗ ゴピラックスクリーム5%	519
469mg	⊗ アシクロビルクリーム5%「ラクール」	469
125mg1管		
594mg	⊗ アシクロビル点滴静注125mg「MEEK」	594
779mg	⊗ ビクロックス点滴静注125mg	779
250mg1管		
594mg	⊗ アシクロビル点滴静注液250mg 各種	594
779mg	⊗ ビクロックス点滴静注250mg	779
250mg1瓶		
716mg	⊗ ゴピラックス点滴静注用250	716
594mg	⊗ アシクロビル点滴静注用250mg 各種	594
250mg100mL1袋		
594mg	⊗ アシクロビル点滴静注液250mgバッグ100mL「アイロム」	594
<b>アジスロマイシン水和物</b>		
【般】アジスロマイシン錠100mg →加1		
5mg	⊗ アジスロマイシン小児用錠100mg「タカタ」	5
【般】アジスロマイシンカプセル100mg →加2		
165mg	⊗ ジスロマックカプセル小児用100mg	165
5mg	⊗ アジスロマイシンカプセル小児用100mg 各種	5
【般】アジスロマイシン錠250mg →加2		
165mg	⊗ ジスロマック錠250mg	165
5mg	⊗ アジスロマイシン錠250mg 各種	5
【般】アジスロマイシン錠500mg →加1		
5mg	⊗ アジスロマイシン錠500mg 各種	5
600mg1錠		
165mg	園ジスロマック錠600mg	165
【般】アジスロマイシン細粒10% →加2		
165mg	⊗ ジスロマック細粒小児用10%	165
5mg	⊗ アジスロマイシン細粒小児用10% 各種	5
1%1mL		
469mg	園アジマイシン点眼液1%	469
500mg1瓶		
694mg	園ジスロマック点滴静注用500mg	694
<b>アシタザノラスト水和物</b>		
518mg	5mg5mL1瓶	518
518mg	園ゼパリン点眼液0.1%	518
<b>亜硝酸アミル</b>		
469mg	0.25mL1管	469
469mg	⊗ 亜硝酸アミル「AFP」	469
<b>アジルサルタン</b>		
6mg	10mg1錠	6
6mg	園アジルバ錠10mg	6
6mg	20mg1錠	6
6mg	園アジルバ錠20mg	6
6mg	40mg1錠	6
6mg	園アジルバ錠40mg	6
<b>アジルサルタン・アムロジピンベシル酸塩配合剤</b>		
1錠	1錠	1錠

Table listing various Ascorbic Acid (アスコルビン酸) products and their specifications, including Ascorbic Acid HD, LD, and various formulations like Ascorbic Acid 1g, 5% 1g, 10% 1g, 25% 1g, 100mg 1管, 500mg 1管, 1g 1管, 2g 1管, 20mL 1管, 500mg 1瓶, 1g 1瓶, 500mg 1瓶, 10,000K 単位 1瓶, 80mg 0.8mL 1瓶, 80mg/0.8mL, 50% 1g, 17.12% 10mL 1管, 17.12% 10mL 1瓶.

Table listing various Asparaginase (L-アスパラギナーゼ) products and their specifications, including Asparaginase HD, LD, and various formulations like Asparaginase 1g, 5% 1g, 10% 1g, 25% 1g, 100mg 1管, 500mg 1管, 1g 1管, 2g 1管, 20mL 1管, 500mg 1瓶, 1g 1瓶, 500mg 1瓶, 10,000K 単位 1瓶, 80mg 0.8mL 1瓶, 80mg/0.8mL, 50% 1g, 17.12% 10mL 1管, 17.12% 10mL 1瓶.

Table listing various Aspartic Acid (アスパラギン酸) products and their specifications, including Aspartic Acid HD, LD, and various formulations like Aspartic Acid 1g, 5% 1g, 10% 1g, 25% 1g, 100mg 1管, 500mg 1管, 1g 1管, 2g 1管, 20mL 1管, 500mg 1瓶, 1g 1瓶, 500mg 1瓶, 10,000K 単位 1瓶, 80mg 0.8mL 1瓶, 80mg/0.8mL, 50% 1g, 17.12% 10mL 1管, 17.12% 10mL 1瓶.

Table listing various Ascorbic Acid (アスコルビン酸) products and their specifications, including Ascorbic Acid HD, LD, and various formulations like Ascorbic Acid 1g, 5% 1g, 10% 1g, 25% 1g, 100mg 1管, 500mg 1管, 1g 1管, 2g 1管, 20mL 1管, 500mg 1瓶, 1g 1瓶, 500mg 1瓶, 10,000K 単位 1瓶, 80mg 0.8mL 1瓶, 80mg/0.8mL, 50% 1g, 17.12% 10mL 1管, 17.12% 10mL 1瓶.

Table listing various Ascorbic Acid (アスコルビン酸) products and their specifications, including Ascorbic Acid HD, LD, and various formulations like Ascorbic Acid 1g, 5% 1g, 10% 1g, 25% 1g, 100mg 1管, 500mg 1管, 1g 1管, 2g 1管, 20mL 1管, 500mg 1瓶, 1g 1瓶, 500mg 1瓶, 10,000K 単位 1瓶, 80mg 0.8mL 1瓶, 80mg/0.8mL, 50% 1g, 17.12% 10mL 1管, 17.12% 10mL 1瓶.

Table listing various Ascorbic Acid (アスコルビン酸) products and their specifications, including Ascorbic Acid HD, LD, and various formulations like Ascorbic Acid 1g, 5% 1g, 10% 1g, 25% 1g, 100mg 1管, 500mg 1管, 1g 1管, 2g 1管, 20mL 1管, 500mg 1瓶, 1g 1瓶, 500mg 1瓶, 10,000K 単位 1瓶, 80mg 0.8mL 1瓶, 80mg/0.8mL, 50% 1g, 17.12% 10mL 1管, 17.12% 10mL 1瓶.

Table listing various Ascorbic Acid (アスコルビン酸) products and their specifications, including Ascorbic Acid HD, LD, and various formulations like Ascorbic Acid 1g, 5% 1g, 10% 1g, 25% 1g, 100mg 1管, 500mg 1管, 1g 1管, 2g 1管, 20mL 1管, 500mg 1瓶, 1g 1瓶, 500mg 1瓶, 10,000K 単位 1瓶, 80mg 0.8mL 1瓶, 80mg/0.8mL, 50% 1g, 17.12% 10mL 1管, 17.12% 10mL 1瓶.